

JMCC通信 VOL.11

発行日/2021年 7月吉日 発行/日本医療介護協同組合 〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号 平河町辻田ビル7F <https://jmcc.or.jp/>



Zoomによる訪問指導

東京は再び緊急事態宣言が発令されましたが、東京オリンピックは7月23日に開会式が行われました。このような状況下、感染者数の拡大を考慮し、日本医療介護協同組合では訪問指導もzoomを活用した形で現在行なっております。

実習生たちの施設での働きぶりを直接見るができないのは大変残念ですが、離れていても、日々の業務の中で感じていること、施設から伝えたいことを毎回顔を見てすり合わせできるのは、便利な世の中になったものだとつくづく思います。

今回、実習生からは

「N3の試験が終わったので、介護の専門の言葉の勉強を始めた。記録や申し送りも目を通し、手書きの文字で読みづらいところや、わからない専門用語を他の職員に聞いて勉強している」と業務に引き続き熱心に取り組む姿勢がうかがえました。



施設の指導担当者様からは、ご利用者様からの質問やご要望に対して、その場で応えられなかったものをそのままにせず、他の職員に報告・相談することの大切さを、改めて実習生にご指導いただきました。夜勤を目標にする実習生たちにとって、不測の事態への対処や、あったことを正確に引き継ぐコミュニケーション能力を身につけることが何よりも重要です。もちろん、介護専門の語彙も必要になりますね。日本語・介護のことばと学習は続きますが、がんばる皆様を応援しています！



日本語能力試験（JLPT）受験

7月4日に、一部の実習生が日本語能力試験に挑戦しました。感想を聞いてみると「難しかった」「自信がない」と弱気になっていましたが、これまで仕事と日本語学習をがんばってきたみなさんの努力が実ることを、組合スタッフ一同、心より願ってやみません。

果敢にもN2に挑戦した実習生もいます。「とても難しかったけど、ちょっと挑戦してみたかった」と気負うことなくリラックスして試験に臨めたようです。オンラインでの日本語授業も、疲れた様子も見せずに熱心に学習に取り組んでいます。みなさん、健康に気を付けて、実習に学習に、がんばってくださいね。

先日1期生4名が受験した
技能評価試験も、4名とも無事、
合格することができました！
技能実習2年目・3年目の
「技能実習2号」に進みます。
おめでとうございます！



介護職員32万人不足

『厚生労働省は9日、団塊の世代が全員75歳以上になる2025年度に、介護職員が全国で約243万人必要になるとの推計を発表した。19年度は約211万人で、約32万人が不足していることになる。現状の人材確保ペースでは間に合っておらず、対策の強化が急務となっている。また高齢化がほぼピークになる40年度も初めて推計。必要職員数は約280万人に増えるとしている。

(引用元:東京新聞tokyoweb 2021年7月9日 18時16分)』

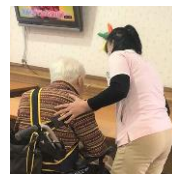
先日このような新聞記事を読みました。介護の人材不足問題については以前から様々なところで取り上げられています。日本の少子高齢化が拍車をかけ、今後さらに介護が必要な人数に対して、支える側の人数も、介護職員の人数も不足することが予想されています。さらに現場では、人材不足→高い広告費・紹介料を払って募集→採用しても、すぐに辞めてしまう、という負のサイクルに、疲弊している声も多く聞かれます。

私たち日本医療介護協同組合は、人材の定着の問題を、以下のような技能実習生を活用することで解決する、というご提案をさせていただいております。

- 日本で8年~10年働く希望を持つ人材
(技能実習3年+特定技能5年)

- 若く情熱をもって仕事に取り組む人材

このような人材の活用・定着により、**長期の人材育成計画が可能**になります。また、仕事に日本語学習にと、毎日前向きに取り組む実習生の高いモチベーションは、他の日本人職員にも良い影響を与え、職場の士気が上がった、という声もよく聞かれます。人材不足にお悩みの施設様はぜひ、外国人介護士の活用をご検討されてみてはいかがでしょうか。日本医療介護協同組合がご紹介した人材の活躍ぶりがわかる資料もご用意しておりますので、下記のQRコード・メールアドレスからお気軽にお問い合わせください!



訪問指導 (実習生の寮をチェック!)

訪問指導の際には、実習生の寮についても確認します。来日してから日本の生活にも慣れてきましたが、キッチンや学習スペースもきちんと整理整頓され、掃除の行き届いた状態をキープできていました。早番や遅番の勤務も入り、仕事後に料理をし、その後に日本語の学習もあるのに、本当によく頑張っています。騒音問題がないか、故障している備品がないか等、休日とはどのように過ごしているのか、住まいについて困っていることはないか、等も確認しています。

訪問の際、さっと飲み物やお菓子を出してくれたり、元気に挨拶してくれたり、しっかりお見送りをしてくれたり、日本の習慣もしっかり身についたようです。

ゴミの分別も、部屋の整理整頓もばっちりですね♪



お問い合わせは
こちらへ

東京都病院協会賛助会員

日本医療介護協同組合

<https://jmcc.or.jp/>



〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号
平河町辻田ビル7F

TEL 03-3221-7010

